

一人數三拾壹万三千五百六拾貳人 内拾六万五千七百九拾三人 女男

〔吹塵錄〕五文化元甲子年 諸國人數調

一人數三拾四万五千四百拾九人 高六拾壹万千石餘 越中國

皆私領 内拾六万四千百九拾七人 女男

弘化三丙午年 諸國人數調

一人數四拾万三千百貳拾壹人 高八拾万八千八石餘 越中國

皆私領 内貳拾万五千百七拾八人 女男

〔八國記〕越中國

風俗

越中國之風俗、陰氣ノ内ニ智有、勇有、佞成處多シ、人ト物ヲ約スルニモ、親ハ子ノ云フ事ニ一言之内ニモ質ヲトリ、子ハ親ノ言葉ヲ質ニシテ、譬バ親ノ利物ヲ機嫌ヲ以是ヲ取、親死スル後ニハ、是家督親ノ讓ナド、佞ヲ作ル事、士農工商皆此風儀ニ而、親子夫婦兄弟朋友之交リニモ卒爾ニ而底意ニ卒爾成事ナキ也、サルニ因テ、毎物大事ニシテ大事ヲ破ル、軍ニ逢フ時モ、智謀ヲ以敵ヲ取ヒシガントノミ工夫スルトイヘドモ、人之氣ヲ知ル事アタハザルベキハ、其智ノ不足事ヲ不知而、人ニ勝ツ事、邪佞ヲ以成リガタカルベキ也、如斯之風俗都而我ニホコル意地有、勇氣甚ケハシキ故也、雖然臨事不厭死、

名所 〔日本鹿子〕十同國中越 中名所之部

二上山 フタカミ 今いするぎより、富山へ岩瀬通して越れば、此中間に高岡と云所有、是より北に有、續古

秋上家持のうた、

むば玉のよや更ぬらし玉くしげ二上山に月かたぶきぬ

澀谷 すそまの山 澀谷の崎のありそによする波いやしらくにいにしへ覺ゆ